

1

(1) 目の出方は 36 通りであり、これは同様に確からしい。

そこで  $(a, b)$  が  $b \geq \frac{a^2}{6}$  かつ  $a \neq 3$  を満たすとき 0 で、

$b \geq \frac{a^2}{6}$  かつ  $a = 3$  を満たすとき  $\odot$  で下の表に示す。

a \ b	1	2	3	4	5	6
1	○	○	○	○	○	○
2	○	○	○	○	○	○
3		⊙	⊙	⊙	⊙	⊙
4			○	○	○	○
5					○	○
6						○

よって求める条件付確率は  $\frac{5}{36} \times \frac{36}{24} = \frac{5}{24}$

(2)  $\sin \frac{b}{4}\pi \neq \cos \frac{a}{4}\pi$  とは  $(a, b)$  を

0 で表に示すと、以下の通り

a \ b	1	2	3	4	5	6
1		○		○	○	○
2	○	○	○		○	○
3	○	○	○	○		○
4	○	○	○	○	○	
5	○	○	○	○		○
6	○	○	○		○	○

よって求める確率は  $\frac{29}{36}$

(3)  $b^2 - 7b - ab - 2a^2 + 11a + b > 0$

つまり  $(b+a-6)(b-2a-1) > 0$  とは  $(a, b)$  を

0 で表すと次の通り。

a	b	1	2	3	4	5	6
1		○	○				○
2		○	○	○			○
3		○	○				
4		○					
5							
6							

よって 求める確率は  $\frac{10}{36} = \frac{5}{18}$

2.

(1)  $3 \equiv 3 \pmod{10}$

$3^2 \equiv -1 \pmod{10}$

$3^3 \equiv -3 \pmod{10}$

$3^4 \equiv 1 \pmod{10}$  である

よって  $3^{20} = (3^4)^5 \equiv 1^5 \equiv 1 \pmod{10}$

よって  $3^{20}$  の 1 の位の数字は 1

(2)  $3^n$  が 21 桁であることから

$$10^{20} \leq 3^n < 10^{21}$$

$$\therefore 20 \leq n \log_{10} 3 < 21$$

$\log_{10} 3 = 0.4771$  とすると、 $n$  が自然数であることから

$$42 \leq n \leq 44$$

ここで  $3^n$  の 1 の位が 7 であることから

(1) の議論により  $n \equiv 3 \pmod{4}$

以上より  $n = 43$

$$(3) \log_{10} 7 = 0.8451 \text{ と } 7^70$$

$$\log_{10} 7^{70} = 70 \log_{10} 7 = 59.157$$

$$\therefore 0 = \log_{10} 1 < 0.157 < \log_{10} 2 = 0.3010 \text{ のため}$$

$$\log_{10} 1 \cdot 10^{59} < \log_{10} 7^{70} < \log_{10} 2 \cdot 10^{59} \text{ である}$$

$$\therefore 1 \cdot 10^{59} < 7^{70} < 2 \cdot 10^{59}$$

このため  $7^{70}$  は 60 桁の自然数で最高位は 1

$$(4) \log_{10} 1.4 = \log_{10} 2 + \log_{10} 7 - 1 = 0.1461$$

$$\log_{10} 1.5 = \log_{10} 3 - \log_{10} 2 = 0.1761$$

$$\therefore \log_{10} 1.4 < \log_{10} 7^{70} - 59 < \log_{10} 1.5$$

$$\therefore 1.4 \times 10^{59} < 7^{70} < 1.5 \times 10^{59}$$

このため  $7^{70}$  の最高位の次の位は 4

3

$$(1) x = t \text{ のとき}$$

$$\frac{1}{2} (z - \sqrt{2})^2 = t^2 + y^2 \geq t^2$$

また、条件より  $0 \leq t \leq 1, 0 \leq z \leq \sqrt{2}$  である

$$\therefore z - \sqrt{2} \leq -\sqrt{2}t$$

$$\therefore 0 \leq z \leq \sqrt{2}(1-t) \quad (\because 0 \leq z \leq \sqrt{2})$$

$$\text{逆にこのとき } y = \sqrt{\frac{1}{2}(z - \sqrt{2})^2 - t^2} \text{ と可なり}$$

$(t, y, z)$  は  $F$  上の点である

$$\therefore \underline{0 \leq z \leq \sqrt{2}(1-t)}$$

$$(2) (O_t P_t)^2$$

$$= y^2 + z^2$$

$$= \left\{ \frac{1}{2} (z - \sqrt{2})^2 - t^2 \right\} + z^2$$

$$= \frac{3}{2} z^2 - \sqrt{2} z - t^2 + 1$$

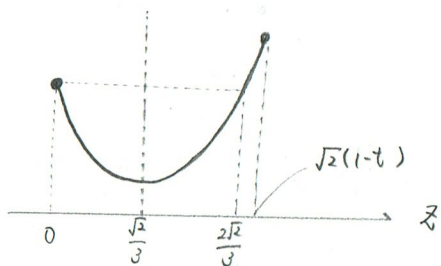
(3)

$$(O_t P_t)^2 = \frac{3}{2} \left( z - \frac{\sqrt{2}}{3} \right)^2 + \left( -t^2 + \frac{2}{3} \right) \quad \text{である}$$

(i)  $0 \leq t \leq \frac{1}{3}$  のとき

$$\frac{2\sqrt{2}}{3} \leq \sqrt{2}(1-t) \quad \text{であるから}$$

$(O_t P_t)^2$  のグラフは 以下のようになる



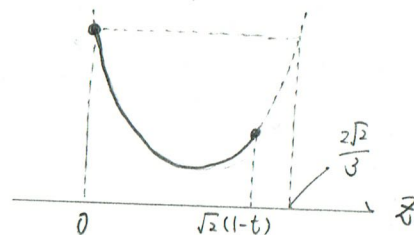
よって  $(O_t P_t)^2$  は  $z = \sqrt{2}(1-t)$  のとき 最大値をとる

このため 最大値は  $2(1-t)^2$

(ii)  $\frac{1}{3} < t \leq 1$  のとき

$$\frac{2\sqrt{2}}{3} > \sqrt{2}(1-t) \quad \text{であるから}$$

$(O_t P_t)^2$  のグラフは 以下のようになる



よって  $(O_t P_t)^2$  は  $z = 0$  のとき 最大値をとる

このため 最大値は  $-t^2 + 1$

(i)(ii) より

$(O_t P_t)^2$  の最大値は  $0 \leq t \leq \frac{1}{3}$  のとき  $2(1-t)^2$

$\frac{1}{3} < t \leq 1$  のとき  $1-t^2$